Individual Assignment #4

8921062河野耀太郎

仮説

1. 自己肯定感があることでへこたれずに努力を続けられ、意欲が湧いてくるのではないかと思うため、自己肯定感が一番強い影響力を持つのではいかと考えられる。
2. 道徳観はどの価値観とも関連性が低い独自の価値観だと思うため。道徳観が一番低い影響力を持つのではないかと思う

検証結果

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 1位 | 2位 | 3位 |  |  |
| へこたれない力 | コミュニケーション力 | 意欲 | 自己肯定感 |  |  |
| 意欲 | 自己肯定感 | 自己啓発 | コミュニケーション力 |  |  |
| コミュニケーション力 | へこたれない力 | 意欲 | 道徳観 |  |  |
| 自己肯定感 | へこたれない力 | コミュニケーション力 | 道徳観 |  |  |
| 自己啓発 | へこたれない力 | 自己肯定感 | 道徳観 |  |  |
| 道徳観 | 自己啓発 | 自己肯定感 | コミュニケーション力 |  |  |

へこたれない力

A screenshot of a computer

Description automatically generated

意欲

A screenshot of a computer

Description automatically generated

コミュニケーション力

A screenshot of a computer

Description automatically generated

自己肯定感

A screenshot of a computer

Description automatically generated

自己啓発

A screenshot of a computer

Description automatically generated

道徳観

A screenshot of a computer

Description automatically generated

一位を3、二位を2、三位を3として計算し、影響度が高い順に並べると以下のようになる。

1. へこたれない力(9)
2. 自己肯定感(8)
3. コミュニケーション力(7)
4. 自己啓発(5)
5. 意欲(4)
6. 道徳観(3)

考察

仮説と概ね変わらない結果にはなったが、一番影響力が高いのはへこたれない力となった。しかし、出現回数が多い項目を見ると自己肯定感とコミュニケーションが最も多く出現しており、へこたれない力はある一定の項目に強い影響力を及ぼしていることがわかる。すなわち、自己肯定感とコミュニケーションは最も広い範囲で影響を及ばしているので仮説１は完全に間違っているとは言えないことがわかる。また、道徳観の順位が一番低いのを考えると、仮説２も同じように間違っているとは言えないことがわかる。